

【国際平和スピーチコンテスト 校内選考会を実施しました】

本校では、「国際平和のために、自分にできること」をテーマにした「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト」への出場に向け、校内選考会を実施しました。

6年生全員が、それぞれの思いや考えを込めた意見文を作成し、その中から選ばれた4名が選考会でスピーチを行いました。スピーチでは、差別や環境問題、平和、ジェンダーといった現代社会が抱える課題について、自分の視点から真剣に語る姿が印象的でした。

発表を終えた後、校内選考の結果、4名の中から1名が本校代表として選ばれ、金沢区国際平和スピーチコンテストに出場することになります。

今回の取り組みは、6年生一人ひとりが社会の課題について深く考える貴重な機会となりました。これからも、自分の言葉で思いを発信できる力を育ててまいります。



【開港記念集会を行いました】

本校では、横浜の歴史を学び、郷土への理解と平和への思いを深めることを目的に、開港記念集会を行いました。集会のはじめには、校長より、今から80年前の5月29日に起きた「横浜大空襲」について全校児童に話をしました。横浜の街が火に包まれ、多くの命が失われた出来事を通して、当時の人々の悲しみに思いを馳せるとともに、現在の平和な日々感謝の気持ちを込めて、全員で黙とうを捧げました。

その後は、横浜の開港に関する歴史について、クイズを交えながら楽しく学ぶ時間となりました。児童たちは、横浜の歩んできた道や、自分たちの暮らす地域の魅力に興味をもち、真剣な表情で参加していました。



これからも、平和な社会の大切さを胸に、ふるさと横浜への理解と誇りを育ててまいります。

【読み聞かせボランティアの打ち合わせを行いました】

本校では、子どもたちの読書への関心を高める取り組みの一つとして、読み聞かせボランティアの皆様にご協力いただいています。本日、その打ち合わせが行われました。

打ち合わせでは、年間スケジュールに合わせて読み聞かせの分担を決めたり、書庫にあるたくさんの本の中から子どもたちの心に響く一冊を熱心を選んでくださったりする姿が見られました。また、その隣では図書ボランティアの方々が、本のカバーを丁寧に取り付ける作業をしてくださいました。こうした温かい支えが、本校の読書活動をより豊かなものにしてれています。



読書を通して子どもたちの想像力や感性を育ててくださるすべてのボランティアの皆様へ、心より感謝申し上げます。

【3年生がくりはま花の国へ遠足に行きました】

今年度から、3年生の遠足は「くりはま花の国」に出かけることになりました。暑さの感じられる一日となりましたが、子どもたちは元気いっぱいの笑顔で、広い園内を歩きながらさまざまな遊具で思いきり体を動かして遊びました。すべり台を何度も滑ったり、友達と一緒に大きな遊具に挑戦したりと、楽しさあふれる時間を過ごしました。その後は、楽しみにし

ていたお弁当タイム。お家の方が作ってくださったお弁当を、うれしそうに味わっていました。

たくさん歩いて、たくさん笑って、友達との絆も深まった一日となりました。

校内の季節も少しずつ初夏の装いに変わってきました。紫陽花が色づき始め、立葵は高く伸びて鮮やかな花を咲かせています。校舎裏のビワの木には、実がなり始めました。自然の中での学びと、季節の移ろいを子どもたちと一緒に感じられることに、日々の喜びを感じています。



【プール開き】

来週から始まる水泳学習に向けて、本校ではプール開きを行いました。全校集会では、担当教諭から水泳学習の心得として、安全に取り組むために大切な約束や、めあてをもって学ぶことの意義について、わかりやすく話がありました。子どもたちは真剣な表情で耳を傾けていました。

その後、校長から代表の6年生へ「安全の鍵」が手渡されました。代表児童は、水泳学習に対する意気込みと、安全に気をつけながら全力で取り組む決意を、堂々と発表してくれました。



これから始まる水泳学習が、全員にとって安全で楽しい学びの時間となるよう、学校全体で取り組んでまいります。どうぞ家庭でも、水泳に向けた健康管理等のご協力をよろしくお願いいたします。

【5年生の体育・家庭科の学習の様子】

5年生の子どもたちは、間近に愛川体験学習が控えていますが、日常の学習にも意欲的に取り組んでいます。

体育では、マット運動に挑戦中です。前転や開脚後転、倒立前転など、それぞれが自分のめあてをもち、さまざまな技にチャレンジしています。タブレットを活用し、自分の動きを撮影して確認したり、友達と教え合ったり、手本の動画を見てコツを学んだりする姿が見られ、主体的に学ぶ様子が印象的でした。

家庭科では、宿泊体験学習に向けたカレー作りの練習として、今回は本格的なカレースープ作りに挑戦しました。前回の青菜のおひたしや粉吹き芋と比べ、切る材料の多さや火加減の調整など、より手の込んだ調理となりましたが、どのグループも協力して手際よく進めることができました。今回も多くの授業サポートボランティアの皆様にご参加いただき、安全で充実した実習が実現できたことに、心より感謝申し上げます。



また、校内では各学年が花や野菜を育てており、季節の変化とともに植物の成長を身近に感じることができます。その様子も、ご紹介いたします。



【4年生の学習の様子～国語と教育実習～】

4年生では、国語や理科の学習を通して、考えを深めたり、友達と協力したりする姿が多く見られました。4年1組では、国語の「一つの花」の学習に取り組んでいます。この日は、題名にある「一つの花」が何を表しているのかについて考えました。子どもたちは、父の願いや思いが、たった一つの花に込められていることに気づき、それが「ゆみこの幸せを願う気持ち」や「平和を望む思い」であることを読み取っていました。授業では、たくさんの児童が自分の考えを発表し合い、活

発な意見交換が行われました。

一方、4年2組では、教育実習生による理科の授業が行われ、「電気の通り道」について学びました。並列つなぎと直列つなぎの違いを、検流計を使って確かめ、それぞれのつなぎ方で電流の大きさがどう変わるのかを実験を通して体感していました。子どもたちは興味津々で取り組み、実習生の丁寧な指導に応えて、集中して学んでいました。そして、5時間目には、4年2組において教育実習生とのお別れ会を行いました。お世話になった実習生との別れを惜しみ、多くの児童が涙する感動的な時間となりました。子どもたちにとって、心に残るひとときとなったことと思います。

今後も、日々の学びの中で、心を動かし、深く考える力を育ててまいります。



【5年生が田んぼづくりに挑戦しました！】

5年生が総合的な学習の時間に、田んぼづくりに取り組みました。自然の恵みに触れ、米作りの大変さと楽しさを体感する貴重な学びの時間となりました。

活動のはじめは、長い間手入れがされていなかった田んぼの整備からスタート。全員で力を合わせて雑草を抜き、荒れた田んぼを少しずつよみがえらせた。次に、水を張って、裸足で田んぼに入り、しろかきを行いました。ぬかるんだ泥の感触に驚きながらも、夢中になって土づくりに励む姿が印象的でした。

後日、準備が整うと、いよいよ田植えです。一人ひとりが苗を丁寧に持ち、まっすぐに植えることを意識しながら、協力して田植えを進めました。はじめての体験に緊張しつつも、自然と笑顔がこぼれる温かい時間となりました。

これから稲がどのように育っていくのか、子どもたちは楽しみにしています。たくさんのお米が実り、秋には収穫の喜びを味わえることを期待しています。



【6年調理実習、今日もボランティアさん大活躍！】

6年生になって初めての家庭科の調理実習が行われました。今回のメニューは「野菜炒め」。昨年度の調理実習の経験をいかして、包丁の扱い方や調理の手順などをよく覚えており、どのグループも手際よく作業を進めていました。

炒める順番にも工夫が見られ、火が通りにくいニンジンから炒め始めるなど、素材の特徴を考えた調理ができていました。グループで声をかけ合いながら、調理も後片付けも協力して行い、頼もしい姿がたくさん見られました。

今日も授業サポートボランティアの皆さんが見守りやアドバイス



などで大活躍してくださいました。安全で充実した実習ができましたことに、心より感謝申し上げます。

【5年生 愛川宿泊体験学習1日目 午前の様子】

5年生の宿泊体験学習が始まりました。朝、やや曇り空の中を元気に出発した子どもたちは、宮ヶ瀬ダムへ向かいました。到着すると、あいにくの雨模様でしたが、観光放流では目の前に広がる水しぶきと音の迫力に大興奮！「すごい！」「水しぶきが飛んできそう！」と声をあげながら、みんな感激した様子でした。

その後訪れた「水とエネルギー館」では、宮ヶ瀬ダムの歴史や、水道・発電・洪水調整といったダムの複合的な役割について、わかりやすく学びました。

本来であれば中津川の河原で昼食をとる予定でしたが、小雨のため、トンネルの中に移動して昼食タイム。オレンジ色の灯りに照らされた少し不思議な空間で、いつもとは違う特別な雰囲気の中、友達と楽しそうにお弁当を味わっていました。

午後はいよいよ藍染体験！世界に一つだけのオリジナルバンダナ作りに挑戦です。どんな模様ができるのか、今からとても楽しみです。



【5年生 愛川宿泊体験学習1日目 午後の様子】

午後は、レンボープラザにて藍染体験に取り組みました。子どもたちは、8種類のデザインの中から自分の好みの模様を選び、それぞれの思いを込めて挑戦しました。

輪ゴムで布を巻いたり、板で挟んだり工夫を凝らして仕込みを行い、「どんな模様になるかな？」とワクワクしながら染色に取り組んでいました。出来上がったバンダナはどれも個性豊かで、まさに世界に一つだけの作品。完成した瞬間、満足そうに笑顔を見せる姿がとても印象的でした。



このあとは、いよいよふれあいの村に入村します。自然の中での宿泊体験が本格的に始まります。夕食や夜のキャンプファイヤーも楽しみな時間です。どうか、雨がやんで、楽しいひとときが過ごせますように！

【5年生 愛川宿泊体験学習1日目夜 ふれあいの村での様子】

藍染体験を終えた子どもたちは、いよいよ「ふれあいの村」に入村しました。入村式を終えて各部屋に入室すると、ミーティングルームで友達と一緒にカードゲームや人狼ゲームをして、笑顔いっぱいの楽しい時間を過ごしました。

室長会議では、各部屋の室長が代表して先生の話に真剣に耳を傾け、「気持ちよく活動するために大切なこと」を考えながら、責任感をもって行動していました。

夕食はビュッフェ方式。好きなものを選びつつ、栄養バランスも考えながら、しっかりと美味しくいただけていました。友達との食事でもまた、楽しい思い出のひとつになったことでしょう。



夜はいよいよお楽しみのカンパファイヤー！心配された雨もやみ、実施することができました！

火を囲んで、おもいきり体を動かして踊ったり、ゲームを楽しんだり、最後には肩を組んで歌を歌ったり…。活動を通して、みんなの心が少しずつ近づき、最後には一つにつながる感動的な時間となりました。



今夜は、たくさん体を動かしたので、ぐっすり眠れることでしょう。明日も、仲間と協力して素晴らしい活動ができることを願っています。

【5年生 愛川宿泊体験学習2日目 朝の様子】

おはようございます。昨日の雨が嘘のように、今朝は青空が広がり、さわやかな風が吹く気持ちのよい朝を迎えました。

朝の集いでは、澄んだ空気を胸いっぱい吸い込みながら、元気に体操をして一日がスタート。ぐっすり眠って元気を取り戻した子どもたちは、朝食のビュッフェも美味しくいただき、どの子も笑顔で今日の活動に向かっていました。

このあとは、いよいよカレー作りです。班ごとに協力しながら火を起こし、材料を切って煮込んでいきます。どんなカレーができあがるか、楽しみですね！



【5年生 愛川宿泊体験学習2日目 カレー作り】

2日目の午前中は、野外炊事でのカレー作りに挑戦しました。家庭科の学習で身につけた知識や技術を活かしながら、子どもたちは手際よく野菜を切り、協力して調理を進めていきました。

火起こしを担当した子は、緊張した面持ちでマッチに火をつけ、消えないようにうちわで一生懸命あおいでいました。火が安定すると、鍋に油を引き、肉、野菜の順に炒めてから、じっくりと煮込んでカレーの完成！どの班もおいしく仕上げることができ、たくさんおかわりする姿も見られました。



退村式を終え、子どもたちはこれから横浜に戻ります。2日間の体験の中では、小さなつまずきや困難もありましたが、そのたびに仲間と支え合い、協力しながら乗り越えてきました。ひとつひとつの経験が、子どもたちの心の成長につながったことと思います。

【花ボランティア・釜利谷郷土ボランティアの皆様 ありがとうございます】

先日、花ボランティアの皆様が来校され、4組の子どもたちと一緒に花植え活動を行っていただきました。やさしく丁寧に花の植え方を教えてくださり、子どもたちは楽しそうに土に触れながら、美しい花を一つひとつ大切に植えていきました。色とりどりの花々で彩られた花壇を見て、自然と子どもたちの顔にも笑顔がこぼれていました。

また、釜利谷郷土ボランティアの皆様には、校内3か所に七夕用の笹を設置していただきました。短冊や飾りも用意していただき、子どもたちはさっそく「すぐにはなえたい夢」や願い事を短冊に書いて、心を込めて笹にくくりつけていました。

自然や伝統行事にふれることのできるこうした体験は、子どもたちにとってとても貴重な時間です。花ボランティアの皆様、釜利谷郷土ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。今後とも、子どもたちの学びをあたたく支えていただければ幸いです。



【毎年恒例 教職員対象の救急救命法研修】

今週から始まった水泳学習に先立ち、先週、本校では教職員全員を対象にした救急救命法の研修を実施しました。この研修は、万が一に備え、毎年継続して行っている大切な取り組みです。

当日は、釜利谷消防出張所より4名、釜利谷消防団より2名、あわせて6名の講師の方々をお迎えし、胸骨圧迫(心臓マッサージ)や AED の操作方法について、実技を交えてわかりやすくご指導いただきました。講師の皆様からは、実際に起こりうるさまざまな状況を想定した対応のアドバイスもいただき、教職員一人ひとりが真剣な表情で研修に臨んでいました。

水泳指導においては、事故が起こらないよう常に最新の注意を払い、安全を最優先に取り組んでまいります。そして、万が一の事態にも迅速かつ適切に対応できるよう、今後もこの研修を継続して実施していきます。

今年の水泳学習も、子どもたちにとって安全で有意義なものとなるよう、教職員一同、しっかりと準備を整えて取り組んでまいります。ご家庭でも健康管理などのご協力をよろしくお願いいたします。



【1～3年生の図工の様子】

1年生から3年生までの図工の時間では、それぞれの学年で工夫や発想が光る、楽しい作品づくりに取り組んでいます。

1年生は、新聞や広告をちぎって貼り合わせた形からイメージをふくらませ、愉快でユニークな作品を完成させました。ちぎる音や感触を楽しみながら、思い思いに表現する姿がとても微笑ましかったです。

2年生は、「自分だけの卵」をテーマに、その卵が割れて現れた世界を想像して描きました。中から動物が飛び出してきたり、不思議な街が広がっていたりと、夢いっぱいの世界が広がり、見る人を楽しませてくれます。

3年生は、粘土を切ったり、つけたり、重ねたりしながら、立体的な作品に挑戦しました。動物や食べ物、空想の生き物など、どれも個性あふれる作品ばかりで、造形の楽しさを感じながら制作に集中していました。

どの学年も、発想豊かにのびのびと表現し、見ているこちらにも思わず笑顔になるような素敵な作品がそろいました。今後も、子どもたちの創造力を育む活動を大切にしていきたいと思います。



【6月 音楽朝会】

6月の音楽朝会では、今月の歌「雨降り水族館」を全校で歌いました。外はすっかり真夏のような陽気が続いているようですが、歌の世界ではしっかりと雨が降る中、カラフルなレインコートにお気に入りの傘をさして、静かな雨音を聞きながら楽しくステップを踏む…そんな梅雨ならではの情景を、子どもたちは表情豊かに味わっていました。明るく陽気なメロディの中に、季節を感じる優しい時間となりました。

音楽朝会のあとは、本校の代表として「金沢区国際平和スピーチコンテスト」に出場する6年生のスピーチ発表がありました。差別のない、誰もが大切にされる社会を願う力強いメッセージに、子どもたちも真剣なまなざしで耳を傾けていました。人権感覚を育てる、心に響くスピーチでした。

6年生代表の堂々とした姿に、全校児童が大きな拍手を送りました。金沢区の舞台でも、その思いをしっかりと届けてくれることを期待しています。がんばれ！



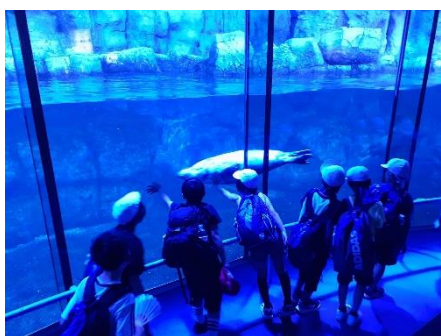
4年生 野島宿泊体験学習①

6月18日、体育館での出発式を終え、4年生が野島宿泊体験学習に出発しました。

金沢文庫駅までの徒歩での移動や電車の乗り方もしっかりとマナーを守っていてすばらしかったです。

八景島シーパラダイスでは水族館で海の生き物をたくさん見たり、イルカショーを楽しんだりする姿が見られました。

この後は、お弁当を食べて、野島の青少年研修センターに移動します。

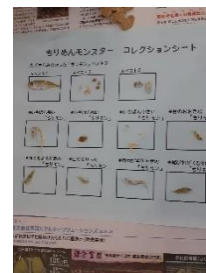


4年生 野島宿泊体験学習②

八景島シーパラダイスを出発し、野島青少年研修センターに到着しました。

到着後、「ちりめんmonster」の活動を食堂で行いました。

自分で探したお気に入りのちりめんmonsterをレジンという液体で固めて、一人ひとり、オリジナルのメダルを作りました。明日、おうちに持ち帰りますので楽しみにしてください。



先程、入所式を終え、それぞれ部屋で元気に過ごしています。この後、夕飯のカレーライスを食べ、みんなが楽しみにしているキャンドルファイヤーを行います。

4年生 野島宿泊体験学習③

夕食の美味しいカレーライスをいただいた後、キャンドルファイヤーを行いました。

「落ちた落ちた」や「シーパラに行こうよ」「時間当てゲーム」を楽しんだり、みんなで歌を歌ったり、楽しい時間となりました。中でも「ジンギスカン」のダンスは最高に盛り上がりました。



今日はこの後、お風呂に入ってから就寝となります。保護者の皆様、お弁当の用意や当日までの様々なご準備、ありがとうございました。明日はこども宇宙科学館での活動が中心となります。よろしくお願いいたします。

【猛暑の中でも、工夫しながら学びを進めています】

6月とは思えないような厳しい暑さが続いています。本日も気温が上がり、中休みには外で元気に遊ぶ姿が見られましたが、午後には暑さ指数が上昇したため、昼休みの外遊びは中止となりました。

そんな猛暑の中でも、本校では子どもたちの健康と安全を第一に考えながら、さまざまな工夫を凝らして教育活動を進めています。

高学年は、2回目の水泳学習を実施しました。できるだけ水に入る時間を確保し、水慣れをした後はグループに分かれて

の学習に取り組みました。クラゲグループは潜ったり浮いたりする基本動作を、ペンギングループは息継ぎの練習を、イルカグループはよりスムーズに長い距離を泳ぐための練習を、それぞれの課題に応じて集中して取り組んでいました。



一方、低学年の児童は、日陰や昇降口の中を利用して植物の観察を行いました。直射日光を避けつつも、自然とふれあう貴重な時間を大切にしています。

暑さに負けず、元気いっぱいに学びを深める子どもたちの姿に、大人も元気をもらっています。引き続き、熱中症対策を万全にしなが、安全で充実した学校生活を送っていけるよう努めてまいります。

4年生 野島宿泊体験学習④

野島宿泊体験学習2日目が始まりました。朝食を食べた後、シーツや布団の片付け、部屋の清掃を友達と協力して行いました。

退所式の後、野島青少年研修センターを出発し、こども科学館に到着しました。こども科学館では、プログラミング体験をしたり、班ごとに館内をまわって様々なアトラクションを楽しんだりしました。

午後は、館内で昼食を食べた後、プラネタリウム見学をし、バスで学校に向かう予定です。



【給食試食会&校長とランチミーティング】

本日、保護者の皆様を対象に「給食試食会」と「校長とランチミーティング」を実施しました。子どもたちが毎日楽しみにしている給食を実際に味わっていただきながら、本校の給食や日頃の教育活動について、理解を深めていただく機会となりました。

本日の献立は、人気メニューのビビンバをはじめ、ひじきのナムル、春雨スープ、胚芽ご飯、牛乳というバランスのとれた内容。試食会では、「とても美味しい！」「野菜も食べやすい！」との声が多く聞かれ、おかわりをする保護者の方もたくさんいらっしゃいました。

受付後の待ち時間には、授業風景を撮影したスライドショーを上映しました。「配信動画よりも臨場感があってよかった」との感想もいただき、子どもたちの生き生きとした学びの様子を感じていただけたようです。

また、給食室の見学では、大きな回転釜の使い方や、昔と今の給食メニューの違いについてなど、栄養士への質問が活発に交わされ、食に対する関心の高さがうかがえました。

その後の「校長とランチミーティング」では、保護者の皆様とぎっくばらんにお話をする時間を設け、普段の学校生活での疑問やご意見、ご家庭での様子など、さまざまな思いを共有することができました。

今後も、こうした機会を大切にしていまいります。企画してくださった PTA 役員の皆様、ありがとうございました。



【2年2組のきゅうり収穫と5年生のコメの出前授業の様子】

2年生と5年生でそれぞれ素敵な学びの時間がありました。

2年2組では、生活科の学習で育ててきたきゅうりが、立派に大きく実りました。子どもたちは、「せっかく育てたきゅうりを、みんなで食べてもらいたい！」と考え、給食で使ってもらうことを思いつきました。そして、給食調理員さんをお願いをしたところ、快く引き受けてくださいました。

その結果、来週の給食メニュー「きゅうりの甘酢和え」の一部として、2年2組の育てたきゅうりが使用されることになりました。自分たちの育てた野菜が、学校全体の食卓にのぼるという貴重な体験に、子どもたちの目も輝いていました。

また、5年生では、ミツハシライスさんによる「コメの出前授業」を実施しました。授業では、クイズを交えながら、お米が田んぼでどのように育てられているか、生産量や消費量の話まで、わかりやすく楽しく教えていただきました。さらに、実際に脱穀の体験もさせてもらい、最後には美味しいお米の炊き方まで教えていただくことができました。

2年生も5年生も、体験を通して、食べ物ができるまでのありがたさや、自分たちの生活とのつながりを実感する貴重な一日となりました。今後もこうした学びを通して、子どもたちの豊かな心を育ててまいります。

【2年2組のきゅうり収穫と5年生のコメの出前授業の様子】

2年生と5年生でそれぞれ素敵な学びの時間がありました。

2年2組では、生活科の学習で育ててきたきゅうりが、立派に大きく実りました。子どもたちは、「せっかく育てたきゅうりを、みんなで食べてもらいたい！」と考え、給食で使ってもらうことを思いつきました。そして、給食調理員さんをお願いをしたところ、快く引き受けてくださいました。

その結果、来週の給食メニュー「きゅうりの甘酢和え」の一部として、2年2組の育てたきゅうりが使用されることになりました。自分たちの育てた野菜が、学校全体の食卓にのぼるという貴重な体験に、子どもたちの目も輝いていました。

また、5年生では、ミツハシライスさんによる「コメの出前授業」を実施しました。授業では、クイズを交えながら、お米が田んぼでどのように育てられているか、生産量や消費量の話まで、わかりやすく楽しく教えていただきました。さらに、実際に脱穀の体験もさせてもらい、最後には美味しいお米の炊き方まで教えていただくことができました。



2年生も5年生も、体験を通して、食べ物ができるまでのありがたさや、自分たちの生活とのつながりを実感する貴重な一日となりました。今後もこうした学びを通して、子どもたちの豊かな心を育ててまいります。

【1年生の学びと中学年の水泳学習の様子】

1年1組の国語では、「自分の好きな花」をテーマに調べ学習を行い、その花に関するクイズを作る活動に取り組んでいます。「色は？」「どんなかたち？」「どこに咲いている？」など、工夫をこらしたクイズがたくさんできあがり、みんなで出し合う日を今から楽しみにしている様子が伝わってきました。

一方、1年2組の生活科では、育てているアサガオのツルがぐんぐん伸びてきたことに気づいた子どもたちから、「支柱を

立てたい！」という声があがりました。その思いを受けて、みんなで支柱を立てる活動を行いました。これからさらにツルがのび、花が咲くのが楽しみです。

また、本日は中学年の2回目の水泳学習も行われました。水慣れの後、めあてに応じて3つのグループに分かれて練習しました。ラッコグループは「深く・潜る」といった水の感覚に親しむ活動、ペンギングループは「息継ぎの練習」を中心に長く泳げることをめざして取り組みました。イルカグループは、25メートルをよりスムーズに泳ぐことをめざして練習し、それぞれのペースで意欲的に取り組む姿が見られました。

子どもたちは、教室でもプールでも自分の思いやめあてをもって、のびのびと学んでいます。今後もこうした学びの積み重ねを大切にしていきたいと思います。



【ボランティアの皆様のご活躍に心より感謝申し上げます】

本日、延べ50名を超える多くのボランティアの皆様が、さまざまなかたちで学校の教育活動にご参加くださいました。朝の花ボランティアから始まり、全クラスでの読み聞かせ活動、小さな音楽会、釜利谷郷土館の公開、図書整備、調理実習の支援など、多岐にわたるご協力をいただきました。

朝の読み聞かせでは、各学年の教室で、子どもたちが真剣な表情でお話の世界に引き込まれ、静かに耳を傾けていました。本に親しむ温かい時間となりました。

2時間目には、今年度初めての「小さな音楽会」を開催し、1年生がフルートとピアノの美しいアンサンブルを鑑賞しました。また、中休みには希望者も参加し、「ドレミの歌」では演奏に合わせて自然と歌声が響き渡りました。映画『ラプンツェル』の挿入歌「輝く未来」の演奏には、子どもたちが静かに聴き入り、心に残るひとときとなりました。

釜利谷郷土館では、地域ボランティアの方々施設を開放してくださり、高学年の希望者や2年生が、昔の道具や資料にふれながら、昔の暮らしや地域の歴史を学ぶ機会を得ました。

図書ボランティアの方々、図書室で本のカバーかけや整備作業など、子どもたちが快適に読書できる環境づくりに尽力してくださいました。さらに、6年生の家庭科の調理実習では、授業サポートボランティアの皆様が実習を支えてくださり、安全かつ充実した学びを実現することができました。

写真にはありませんが、花ボランティアの方々、暑い中で花壇の整備をしてくださりました。

本日の活動を通して、これほど多くの方々ボランティアに参加してくださる学校は他にはないのではないかと、またボランティアの皆様が存在が、学校の教育活動をどれほど豊かにしてくださっているかを、あらためて実感いたしました。

お力添えくださったすべての皆様に、心より感謝申し上げます。今後とも、子どもたちの成長を共に支えていただけますよう、よろしくお願いいたします。



【国際理解教室】

今年度の国際理解教室では、韓国について学んでいきます。第1回目の授業では、まず日本と韓国の学校生活の違いについて比べたり、日本で人気のアニメが韓国ではどのように紹介されているかを知ったりと、子どもたちにとって身近なテーマから韓国への理解を深めていきました。

また、韓国独特のジャンケンも体験し、教室中に笑顔と笑い声があふれる楽しい時間となりました。昨年度学んだベルギーに比べ、韓国は地理的にも文化的にもより身近な国ということもあり、子どもたちは親しみを感じながら、興味深く話を聞いていました。

今後は、韓国の料理や行事についても学ぶ予定です。次回の授業を楽しみにしている様子から、子どもたちの国際的な視野が、さらに広がっていくことが期待されます。

